

証券コード：7369



MEIHO
GROUP

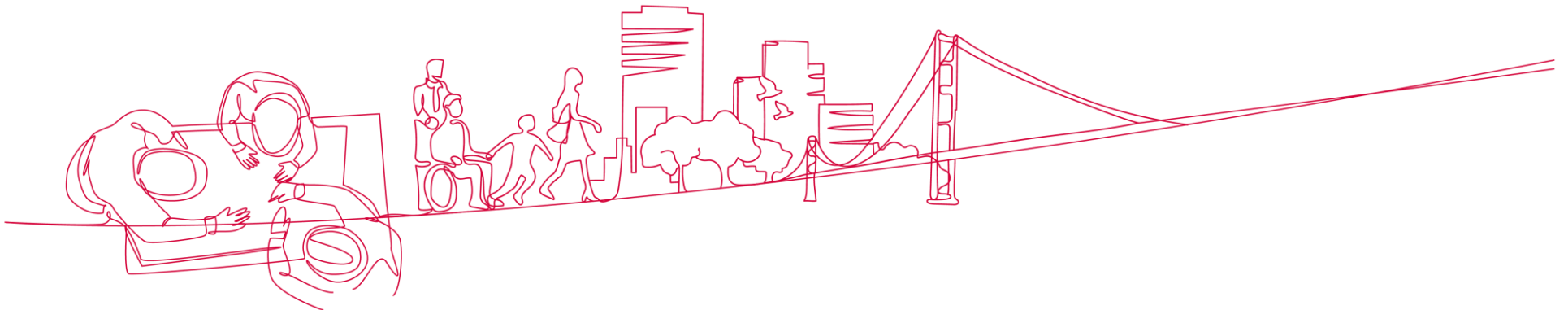
2025年6月期 第3四半期
決算説明資料

2025年5月14日（水）

株式会社メイホーホールディングス
代表取締役社長 尾松 豪紀

変わる勇気が、
未来を変える。

- メイホーグループについて
- 2025年6月期 第3四半期業績
- 2025年6月期 通期業績予想
- Appendix



増収増益企業を共創するネットワークの拡大を通じて
一人ひとりがしあわせを実感できる社会を創造する



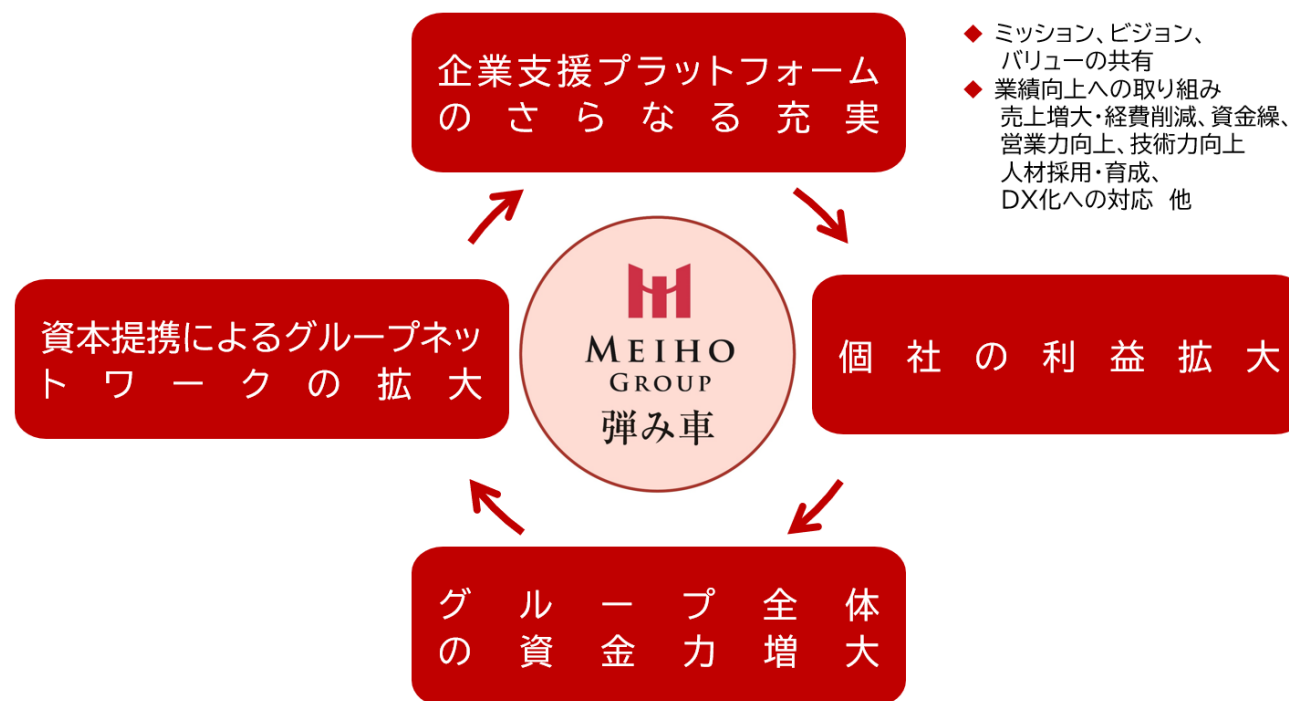
MEIHO
GROUP

Mの三本柱は、名峰/明峰（明るい峰）を表す山や人の姿を表現しています。

ロゴには「人・企業・社会」、「中小企業・仲間・地域」の繋がりを大切にする思いが込められています。

グループの成長サイクル「弾み車」

メイホーグループの成長サイクルを表すのが「弾み車」です。
回転するほど、グループの資金力・ネットワークが拡大し、増収増益企業の共創に繋がる好循環を生み出す様子を表しています。



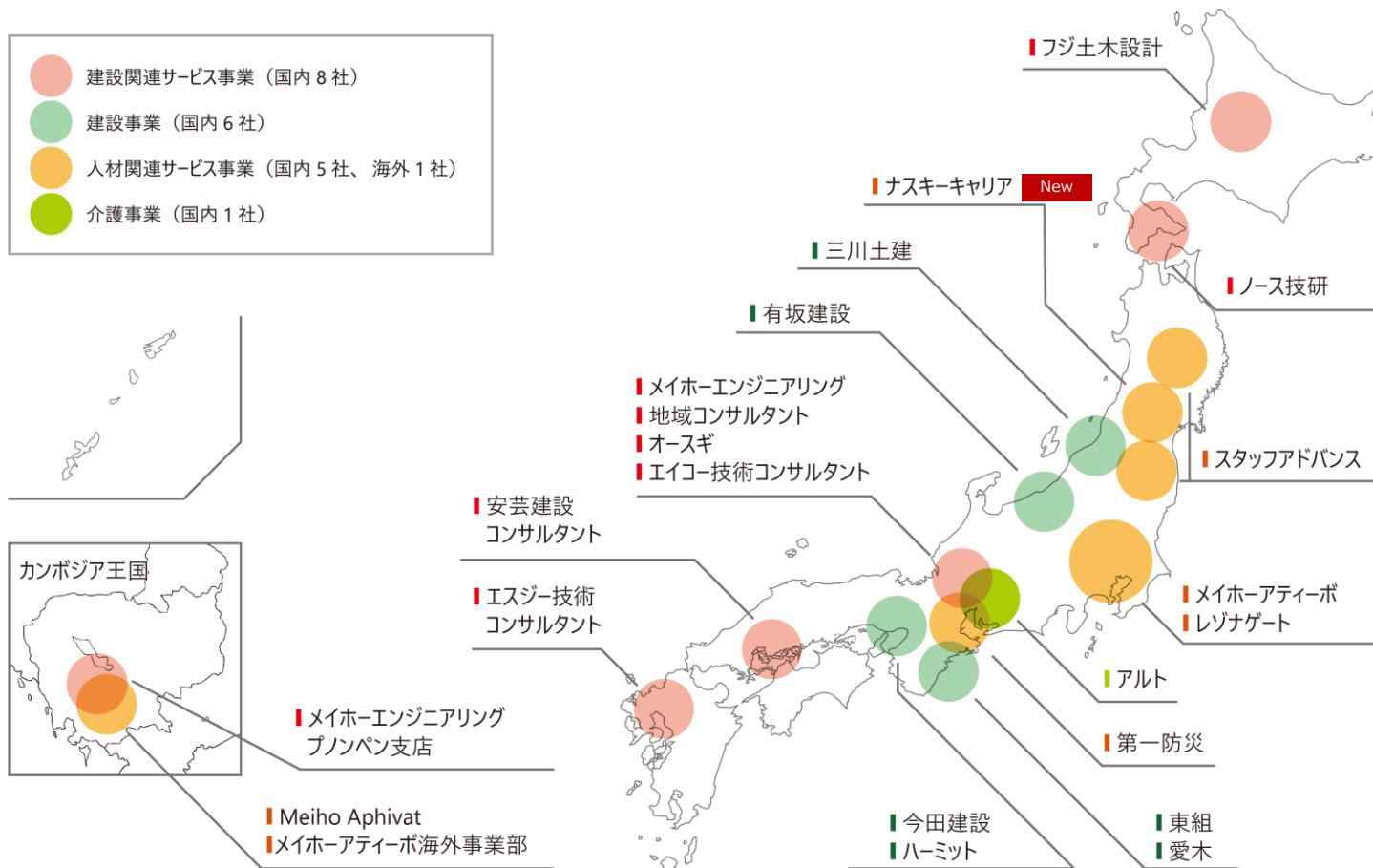
※弾み車は、ジム・コリンズ著、「ビジョナリーカンパニー 弾み車の法則」で紹介されたフレームワーク

※当社グループの弾み車は事業の拡大に応じて適時見直しを行っており、上記は2024年1月改訂

グループネットワークの状況

グループネットワークを構成する企業は現在22社。

2025年5月1日より、ナスキーキャリアがグループに加わりました。



※当社を含む。

メイホーグループは、企業支援プラットフォームを提供する当社を中核とし、安定した業績が見込むことのできる、建設関連サービス、建設、人材関連サービス、介護を提供する地域企業群によりネットワークを構成しています。



- メイホーグループについて
- 2025年6月期 第3四半期業績
- 2025年6月期 通期業績予想
- Appendix



2025年6月期 第3四半期業績

- 売上高 10,151百万円（前年同期比 2,407百万円増）
- 営業利益 631百万円（前年同期比 190百万円増）
- EBITDA 1,037百万円（前年同期比 304百万円増）

（百万円）

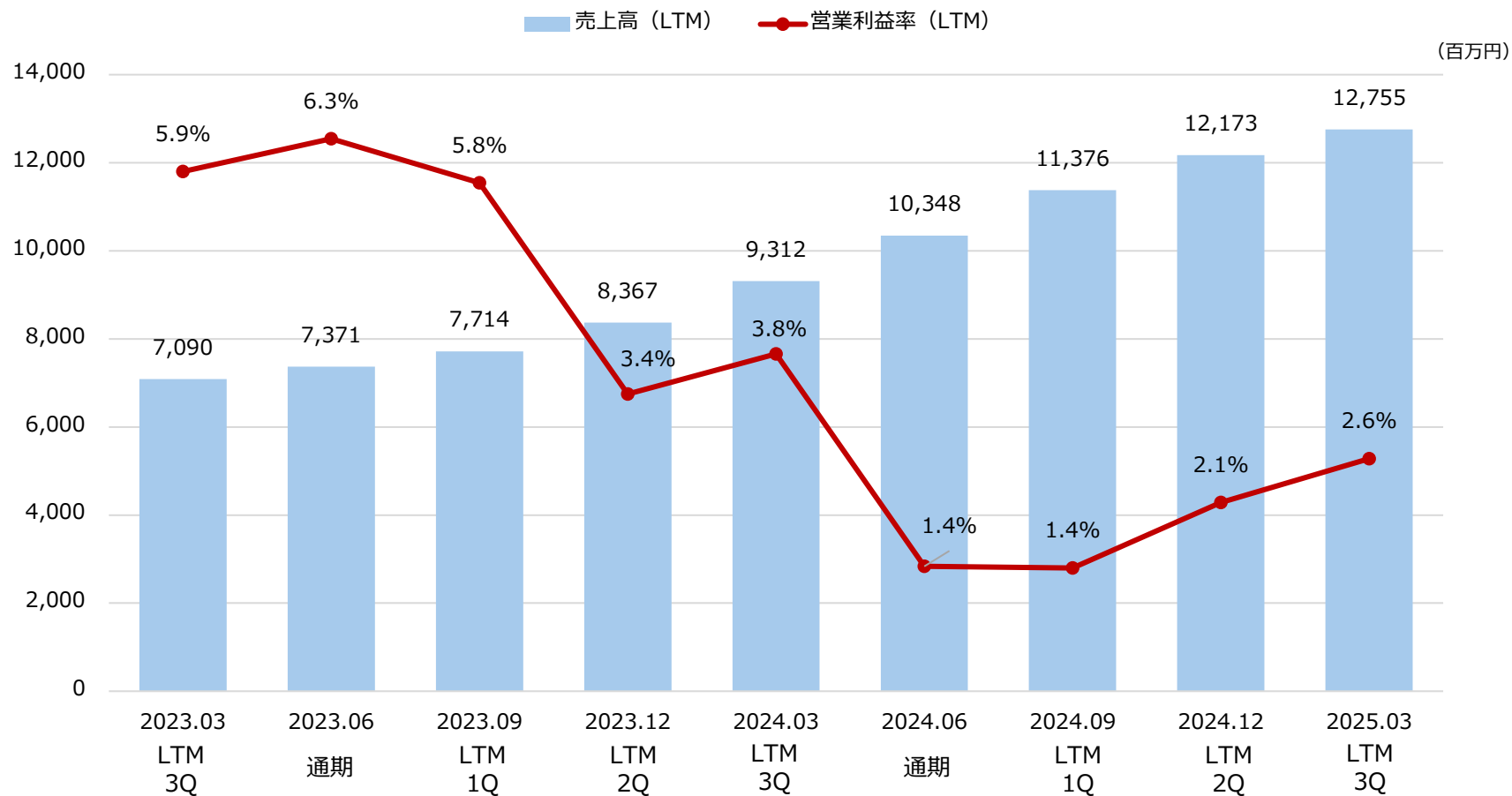
	2024/6期 第3四半期	2025/6期 第3四半期	増減額	増減率 (%)	通期業績予想
売上高	7,744	10,151	2,407	31.1	14,000
営業利益	441	631	190	43.1	650
EBITDA	733	1,037	304	41.5	-
経常利益	370	611	241	65.3	600
親会社株主に帰属する 四半期純利益	88	303	215	243.6	280

過去
最高

※ EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

(参考) 直近12か月間で見える業績推移

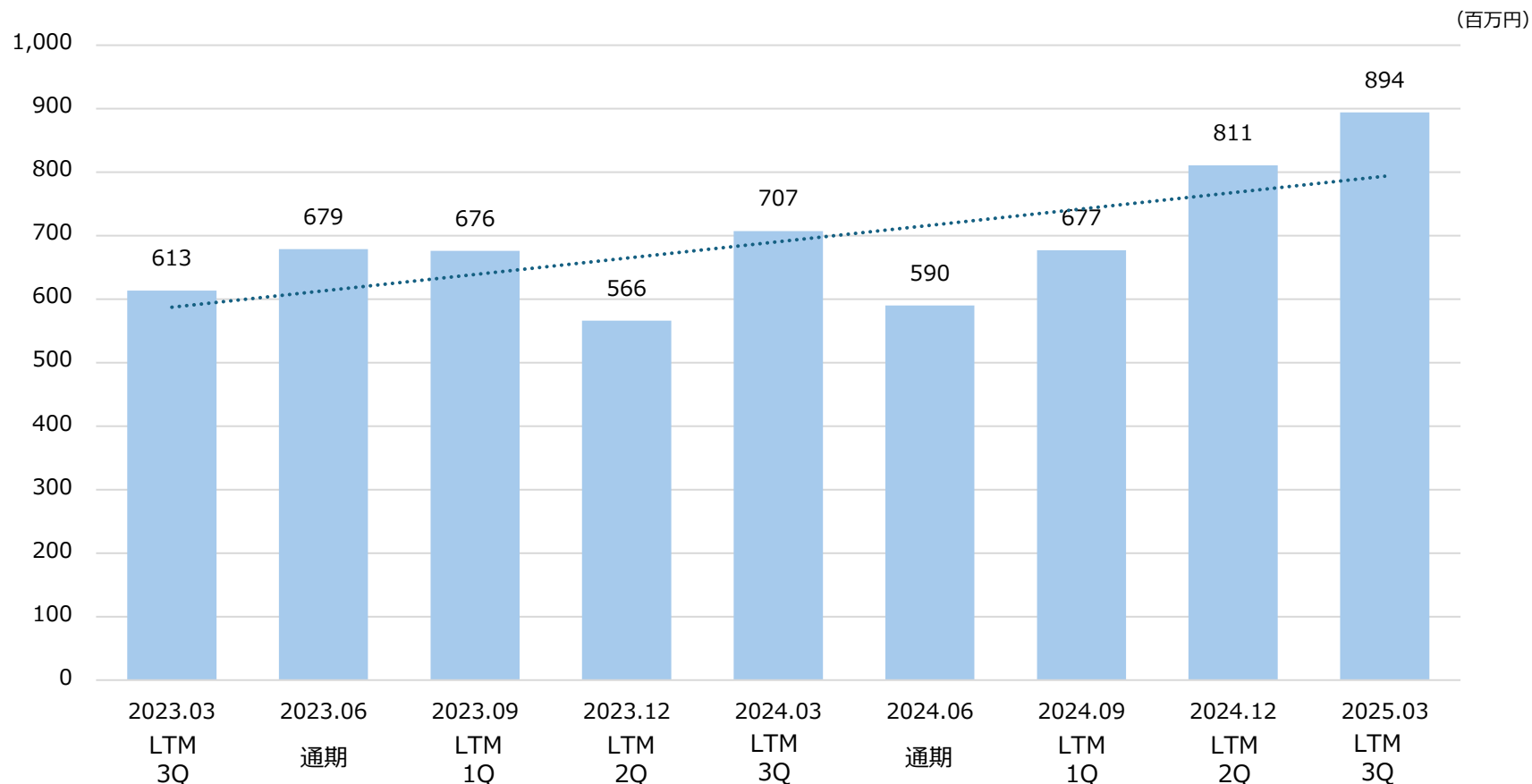
➤ 売上高 (LTM) は着実に増加



※ LTM (Last Twelve Months) は、直近12か月間に換算した実績値
LTM = 今期四半期実績[累計] + (前期通期実績-前期同四半期実績[累計])

(参考) 直近12か月間で見るとEBITDA推移

➤ EBITDA (LTM) は増加を継続

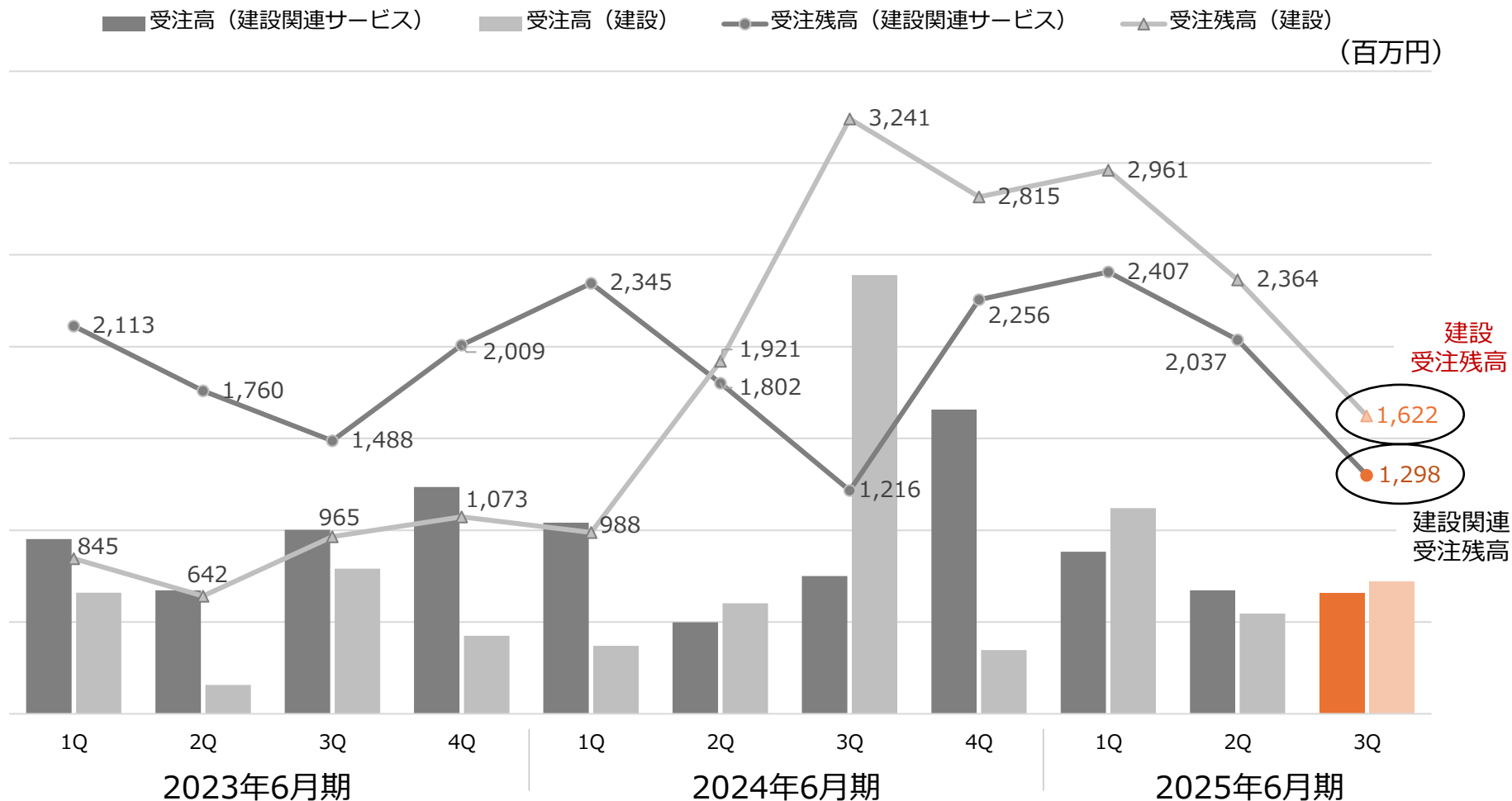


※ 1 LTM (Last Twelve Months) は、直近12か月間に換算した実績値
LTM = 今期四半期実績[累計] + (前期通期実績 - 前期同四半期実績[累計])

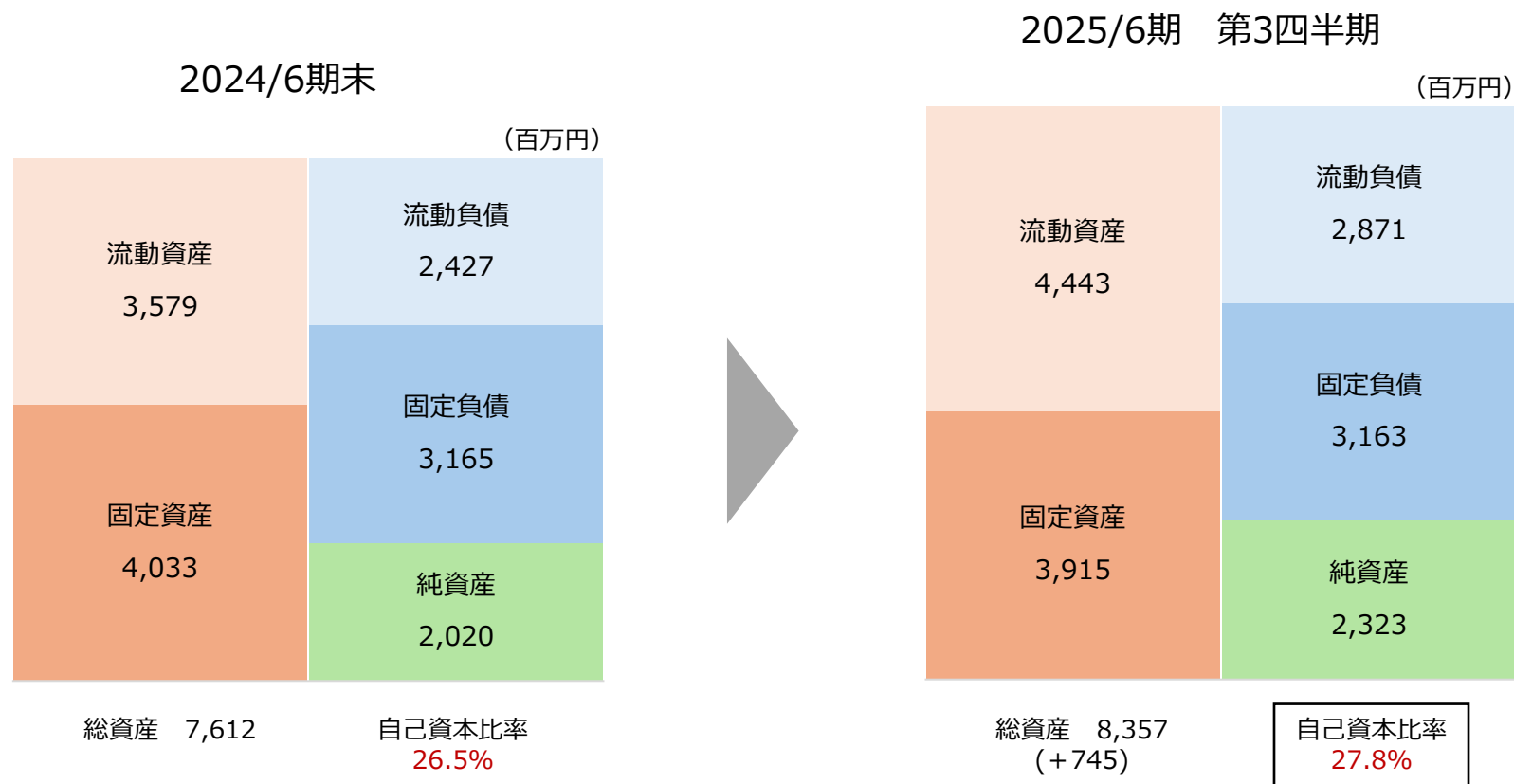
※ 2 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

(参考) 受注高と受注残高の推移

➤ 受注残高は、建設が前期比反動減も受注タイミングによるため想定内で推移



- 総資産は 745百万円増加（前期末比）
- 流動資産は 863百万円増加、固定資産は 119百万円減少（前期末比）
- 流動負債は 444百万円増加、固定負債は 2百万円減少（前期末比）



(参考) 連結B/S 詳細

(百万円)

	2024/6期 期末	2025/6期 第3四半期	増減額
流動資産	3,579	4,443	863
(主な内訳)			
現金及び預金	1,352	346	△1,006
受取手形等及び売掛金	1,882	3,751	1,870
原材料及び貯蔵品	31	35	4
固定資産	4,033	3,915	△119
(主な内訳)			
有形固定資産	1,301	1,497	196
無形固定資産	2,418	2,106	△312
内、のれん	2,314	2,042	△272
投資その他資産	314	312	△3
資産合計	7,612	8,357	745

	2024/6期 期末	2025/6期 第3四半期	増減額
流動負債	2,427	2,871	444
(主な内訳)			
支払手形及び買掛金	696	941	245
短期借入金	0	193	193
1年内返済予定長期借入金	358	388	30
リース債務(流動)	11	12	1
固定負債	3,165	3,163	△2
(主な内訳)			
長期借入金	2,776	2,763	△13
リース債務(固定)	29	28	△0
負債合計	5,592	6,035	442
純資産	2,020	2,323	302
負債・純資産合計	7,612	8,357	745

ネットDELレシオ	0.90	1.31	0.41
自己資本比率	26.5%	27.8%	1.3%

- メイホーグループについて
- 2025年6月期 第3四半期業績
- **2025年6月期 通期業績予想**
- Appendix



- 売上高 14,000百万円、営業利益 650百万円
- 現時点で、当初の通期業績予想から変更はありません

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
第3四半期実績	10,151	631	611	303
2025/6期 通期予想	14,000	650	600	280

※ 新たなM&Aによる業績への影響は考慮しておりません。

通期業績予想 セグメント別

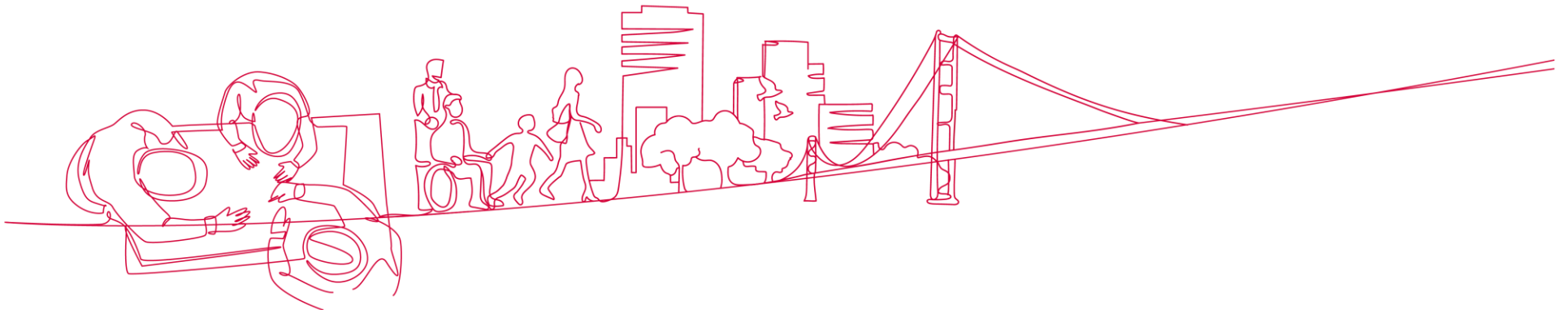
➤ 売上高にやや遅れがみられるも、営業利益は概ね計画通り推移

(百万円)

	2025年6月期第3四半期				通期予想 (前回見直し)	
	売上高	進捗率	営業利益	進捗率	売上高	営業利益
建設関連サービス	3,328	77.4%	583	87.7%	4,300	665
人材関連サービス	2,592	72.0%	155	74.0%	3,600	210
建設	3,583	72.8%	271	95.1%	4,920	285
介護	649	73.7%	83	92.2%	880	90
全社調整 (差引)	△0	—	△462	—	△300	△600
連結	10,151	72.5%	631	97.0%	14,000	650

※ 新たなM&Aによる業績への影響は考慮していません。

- メイホーグループについて
- 2025年6月期 第3四半期業績
- 2025年6月期 通期業績予想
- Appendix



会社名	株式会社メイホーホールディングス
本店所在地	岐阜県岐阜市吹上町6丁目21番
事業の内容	建設コンサルタント業、補償コンサルタント業、測量業、地質調査業、人材派遣事業、警備業、建設業、介護事業等を営む子会社等の経営管理及びこれに附帯する業務
代表者	代表取締役社長 尾松 豪紀（おまつ ひでとし）
設立	2017年2月1日（創業 1981年7月25日、株式会社メイホーエンジニアリングとして）
資本金	447百万円
決算期	6月末日
連結業績	売上高10,348百万円、経常利益89百万円（2024年6月期実績）
従業員数（連結）	1,223名
グループ会社数	21社（当社含む）
上場証券取引所	東京証券取引所（グロース市場）、名古屋証券取引所（ネクスト市場）
証券コード	7369
発行済み株式数	4,696,800株

（2025年3月末現在）

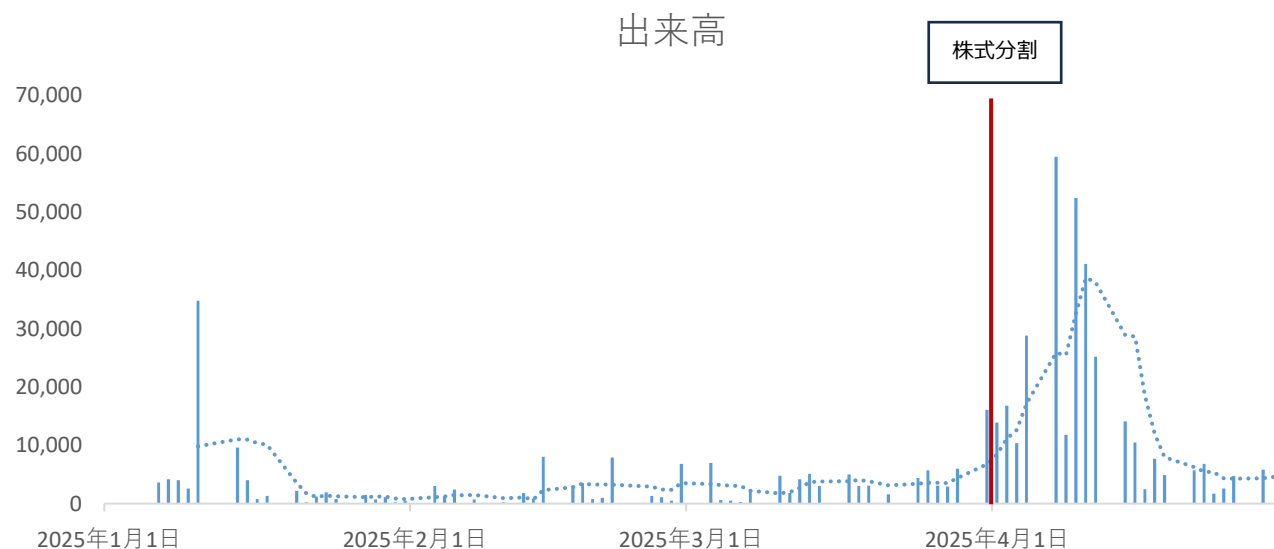
トピックス

1株につき3株の株式分割が完了

効力発生日：4月1日

【目的】

流動性の向上
投資家層の拡大



※折れ線グラフは、移動平均線(5日間)

ナスキーキャリアがグループに加入

- 2025年5月1日、ナスキーキャリアがグループに加入
- 同社は、仙台市に拠点を置き、ゼネコンや建設コンサルタントに対し、施工管理技術者やCAD技術者、また発注者を支援する技術者を派遣
- メイホーアティーボの建設技術者派遣やメイホーエンジニアリングの発注者支援事業との連携を想定



名称	株式会社ナスキーキャリア
本社所在地	仙台市宮城野区榴岡三丁目10番7号サンライン第66ビル7階A号室
設立	2022年10月4日
資本金	2,000万円
事業内容	労働者派遣事業・有料職業紹介事業・求人メディア事業
直近売上高	3億5,666万円

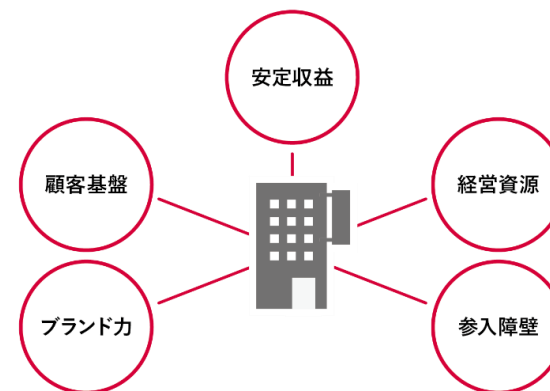
資本提携の特長について

▶実績があり成長可能性のある企業をグループ加入候補企業としています

資本提携の基本方針

資本提携の基本方針		資本提携対象企業の5つの特長	
目的	企業支援プラットフォームのさらなる充実と地域企業の存続	ブランド力	特定の地域で実業を営んでいる
対象とする企業	将来不安を感じている中小企業 成長意欲の高い中小企業	参入障壁	許認可事業である
対象とする企業規模	中小企業～中堅企業	顧客基盤	公共関連事業の元請け企業である
保有方針	長期(売却を前提としない)	経営資源	従業員・技術的リソースを持つ
		安定収益	健全な経営を行っている

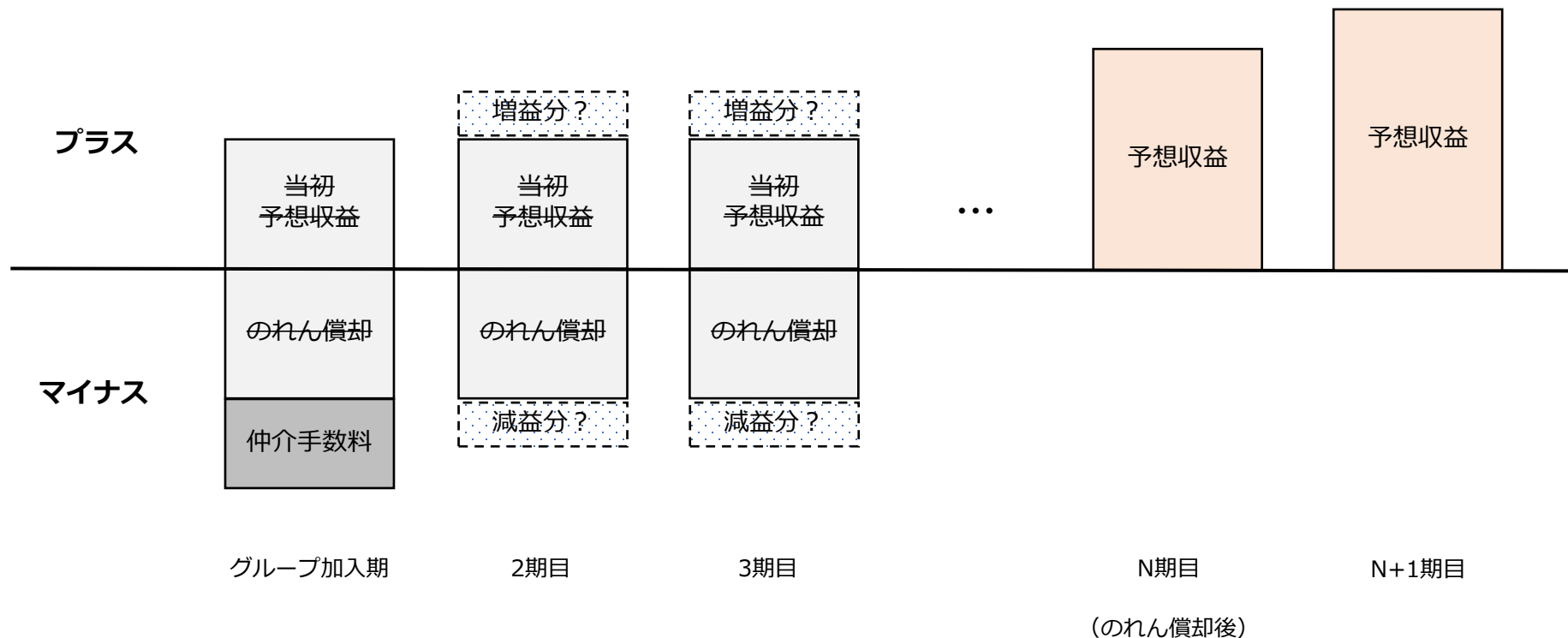
候補企業の選定方針



グループ加入時点で安定した収益が見込めるとともに、
グループ加入後は、経営支援により個社の成長を目指します

(参考) 資本提携による業績の見方

- 資本提携により仲介手数料等の一時費用やのれん償却が発生するため、一時的に収益が圧迫されますが、**のれん償却後はグループ収益の底上げにつながります**
- 建設関連サービス事業、建設事業は、単年度業績に着目した場合、受注時期、工期にコントロールできないズレが発生することがありますが、**複数年のトレンドでみることで年度ごとの業績の偏りは平準化されます**



将来の見通しに関する注意事項

- ・本資料における業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は、予想とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。
- ・本資料に含まれる数値等は、当社グループの経営成績及び財政状態に関して、適切な理解を促進することを目的として開示しており、監査法人による監査またはレビューの対象ではないことにご留意ください。


IR活動に関するお問い合わせ先

株式会社メイホーホールディングス
経営企画部

お問い合わせフォーム

<https://www.meihogroup.com/contact/>



SNS広報アカウント：  @meihogroup_X